

都市計画道路補助線街路第132号線について

都市計画道路補助132号線について、地域住民へ事業の周知を図ることを目的に下記のとおりオープンハウスを開催しましたので報告します。

記

1. 日時・場所

- 【第一回】令和元年9月1日（日）10:00～13:00 桃井第三小学校体育館
【第二回】令和元年9月2日（月）17:00～20:00 桃井第三小学校体育館

2. 参加者

	参加者
令和元年9月1日（日）	74名
令和元年9月2日（月）	58名
計	132名

3. 主な意見

- ・道路が拡がるとまちが壊れるので、まちづくりを良く議論したうえで道路計画を進めてほしい。
- ・用地補償では、どの程度補償されるのか詳細な補償内容を教えてほしい。
- ・事業認可から道路完成まで何年かかるのか。
- ・神明通りから井の頭通りまでの道路計画が、クランク形状となっている。
- ・首都直下地震が迫っているので、早く道路整備をしてほしい。
- ・無電柱化、歩道のバリアフリー化は、早く進めて欲しい。等

4. スケジュール（予定）

- 令和元年度 事業認可申請
令和2年度～ 事業認可取得
用地説明会、物件調査
用地折衝
工事着手

5. 添付資料

- ・都市計画道路補助132号線ニュース
- ・都市計画道路補助132号線オープンハウス開催のお知らせ

◇よくあるご質問

Q1 いつ計画が決まったの？

昭和22年に幅員11mで都市計画決定し、その後、昭和41年に幅員16mで都市計画変更し、現在に至ります。

Q2 計画は周知されているの？

平成19年の事業説明会より、各種説明会や、来場者の皆様と個別に対話するオープンハウス、各種イベント等を通じて、多数の方々に計画を説明し、広く周知してきました。詳細については、HPをご確認下さい。

Q3 青梅街道から井ノ頭通りまでは、一直線で結ばないの？

当初、現道の補助132号線と平行して西荻窪駅から少し離れた現道のないルートがありました。昭和41年の計画の見直しにより、現道のないルートが廃止になり、当駅前を通過後、神明通りを左折する計画に変更しました。

Q4 神明通りの前後区間がクランクしているが、渋滞しないの？

道路を拡幅しても、車線数は変更しないため、交通量の増加には繋がらないと考えます。今後、路線全体の円滑な交通と安全確保にむけ、交通管理者と協議していきます。

Q5 道路を拡げると火災時の延焼を防ぐ効果が発揮されるの？

西荻窪地区周辺は南北道路が脆弱であり、火災時の延焼を防ぐことが課題となっています。道路を拡げることや沿道の建築物の不燃化を進めることで、延焼遮断帯を形成し、延焼被害の拡大が抑えられます。

Q6 まずは、西荻地域のまちづくりを考えるべきでは？

道路拡幅が、まちの発展に繋がるよう、整備を進めていきます。まちづくりについては、懇談会を開催し、西荻地域の将来像をご議論いただいているところです。今後も、ご意見を聞きながら、検討していきます。

◇都市計画線内の方

Q7 どんな補償が受けられるの？

補償については個々で異なりますので、物件調査を実施し、調査に基づく補償内容を個別にご説明させていただきます。詳細な補償項目については、HPをご確認下さい。

Q8 いつまでに移転する必要があるの？

補償や期限について協議をさせていただき、売買契約成立後、契約に定める期限内の移転をお願いしていきます。

補助132号線周辺の皆様へ

都市計画道路補助132号線ニュース



発行：令和元年8月
杉並区土木計画課

◇はじめに

日頃より、区の道路行政にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。区では「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」に基づき、都市計画道路補助132号線（以下、補助132号線）の一部区間を優先的に整備すべき路線として選定し、現在事業着手にむけ準備を進めています。

◇何をやるの？

道路を11mから16mに拡げ、電線類を地中化し、安全で快適な道路をつくります。

◇なぜやるの？

東京全体と地域の将来像や課題等を総合的に判断し、第三次及び第四次事業化計画（東京都・特別区・26市2町）で、**優先的に整備する重要な路線**に選定しています。

また、杉並区まちづくり基本方針で、補助132号線の整備の促進を図ることを位置付けています。

◇何が目的なの？

災害時の防災機能が向上します！

- ・避難所まで安全に歩けます
- ・円滑な救援救助活動や緊急車両の通行が可能となります
- ・延焼の遮断機能が向上します
- ・電柱撤去により、通行障害を回避します

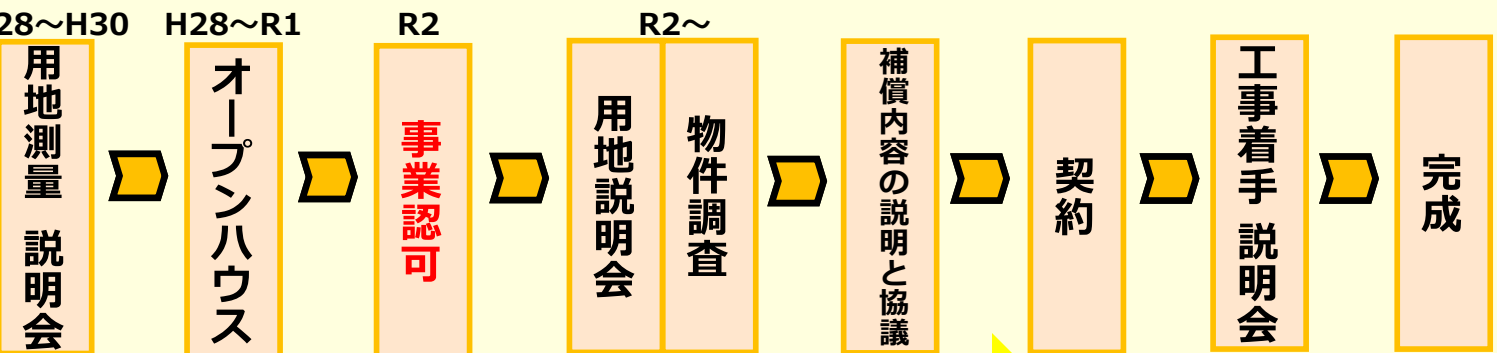
西荻窪駅へのアクセスが向上します！

- ・歩道がバリアフリー化され、安全で快適に歩けます
- ・バス等の大型車両が、安全に通行できます
- ・自転車が走りやすくなります
- ・駅前広場のよりいっそうの充実を図ります

◇どこをやるの？



◇事業の流れ（予定）



第四次事業化計画（平成28年度～令和7年度）

※今後、関係機関等との協議により変更となる可能性があります。

【お問合せ先】 杉並区 都市整備部 土木計画課 電話 03-3312-2111

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1

オープンハウス、都市計画道路に関すること（内線：3426）

用地補償に関すること（内線：3427）



▲補助132号線の計画が閲覧出来ます

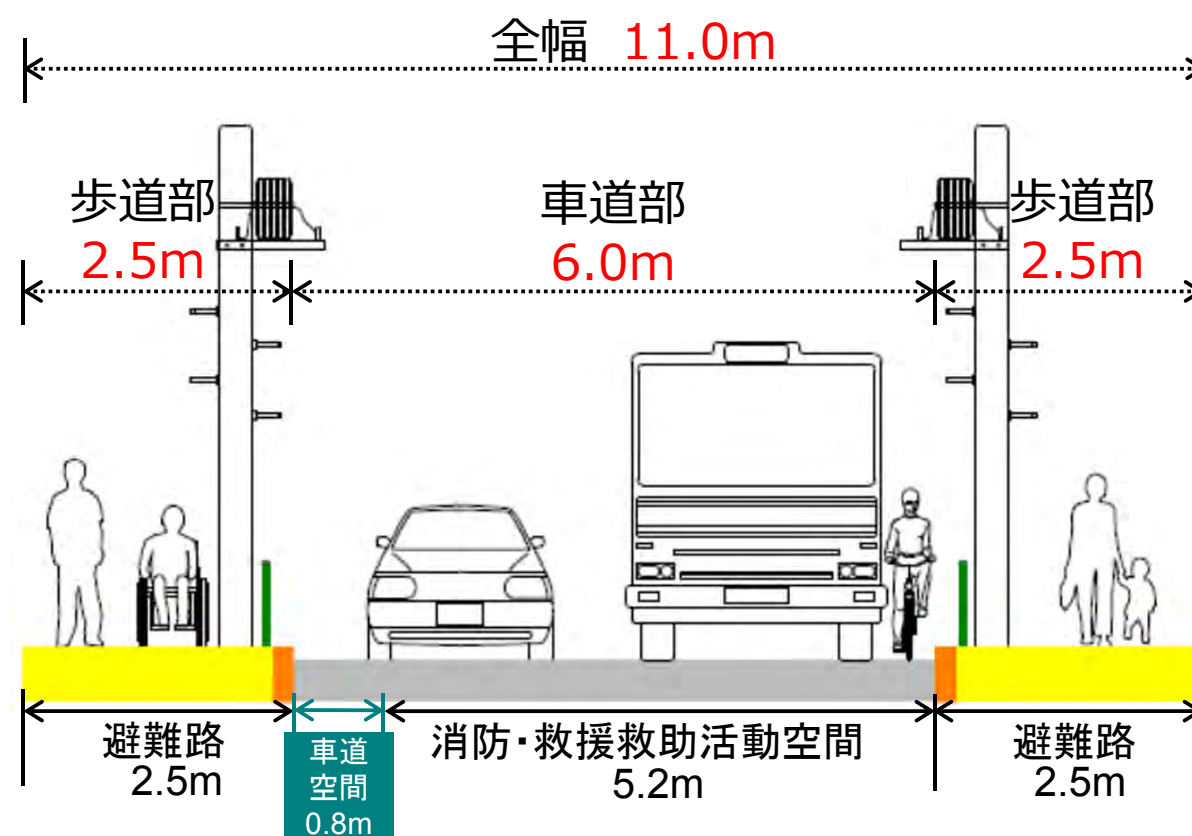




歩道が狭くて危険です



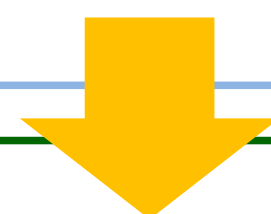
沖縄県宮古島市 出典：国土交通省
災害時に電柱倒壊で通行障害の恐れ



大型車のすれ違い
自転車の通行が困難です



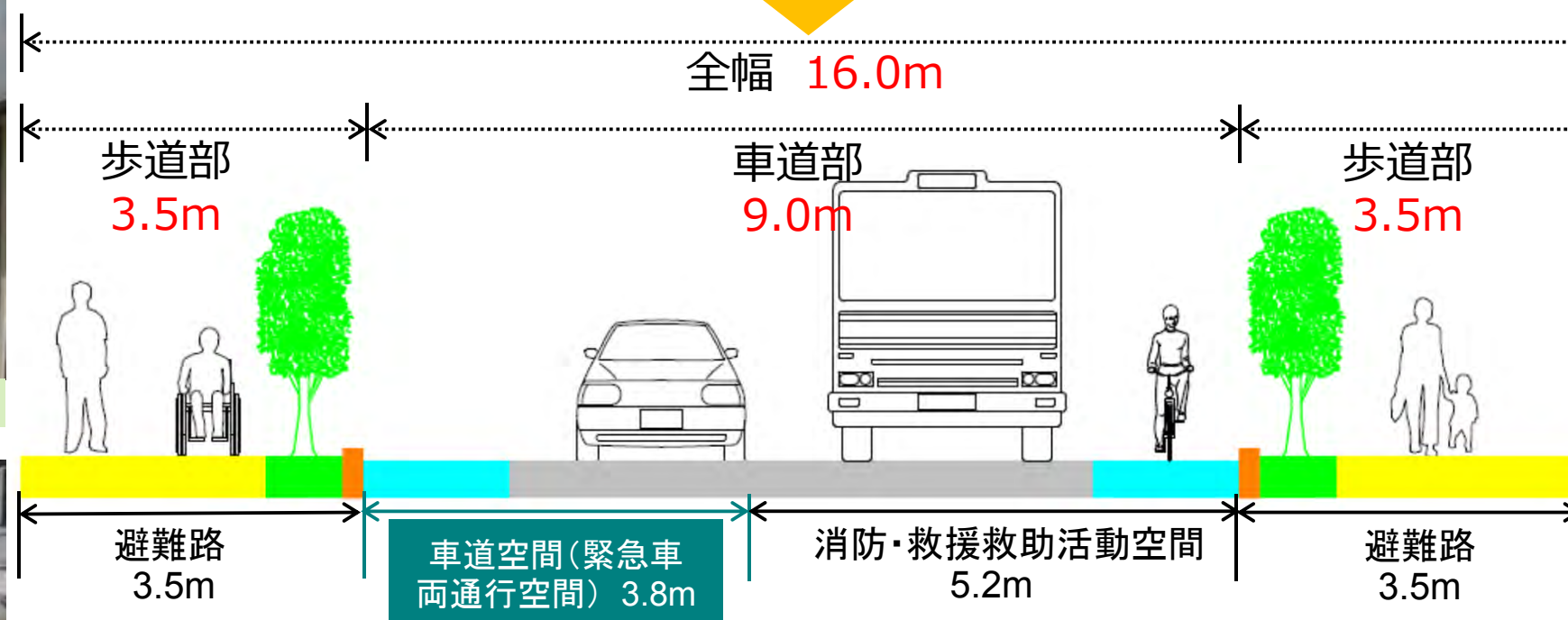
車道上で乗降しており危険です



誰もが安全・快適に通行できます



出典：国土交通省
緊急車両や自転車が安全に走行できます



歩道が広がったり、
電柱が無くなると、
安全に歩けるね。



車道が広がると、災害時、
道路上で救助活動をしながら
でも、緊急車両が通れるね。



注) 今後、関係機関との協議により変更となる可能性があります
西荻窪駅～神明通りの道路幅は、20mを計画しています



円滑に緊急車両が通行できます
道路拡幅が延焼を防止します



駅前広場の機能が高まります

補助132号線周辺の皆様へ

都市計画道路補助132号線 オープンハウス開催のお知らせ

現在、区では青梅街道から西荻窪駅に向かうバス通り(補助132号線)の事業着手にむけ準備を進めています。事業内容や今後のスケジュール等について、以下のとおり **※オープンハウス** を開催します。
予約の必要はありませんので是非お気軽にお越し下さい。

※オープンハウスとは

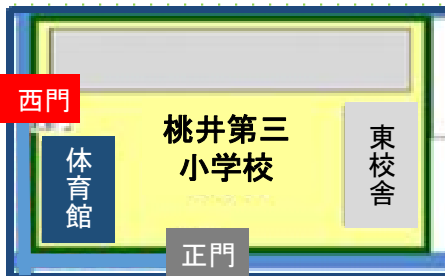
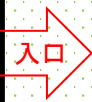
会場に展示したパネルを見ながら、疑問に感じた事やご不明な点を対面形式でご説明し、ご質問にお答えします。

- 日時：9月1日(日)
10:00~13:00
 - 9月2日(月)
17:00~20:00
- (展示内容は両日とも同じです。)

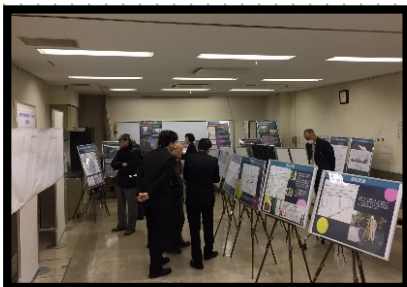
- 場所：桃井第三小学校 体育館
(杉並区西荻北2丁目10番7号)



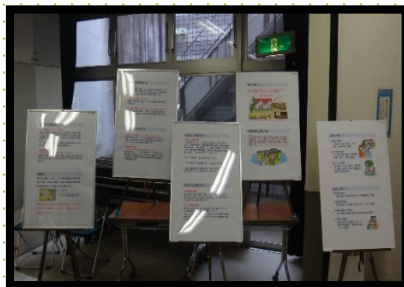
西門



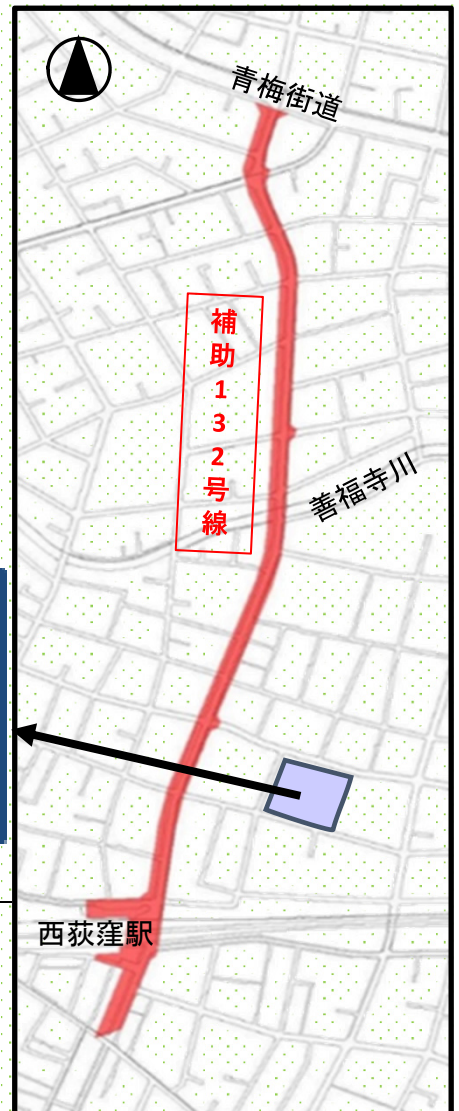
※正門からご来場出来ませんので、西門よりご来場下さい。



個別に展示内容をご説明します。



用地補償に関するパネルも展示してます。



※お車でのご来場はご遠慮下さい
※お子様連れでご来場いただけますが、お預かりする体制がございませんので、ご了承下さい

お問い合わせ

杉並区 都市整備部 土木計画課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
電話 03-3312-2111 (内線3426)

